

第1回定例会

2名の議員が一般質問を行いました。
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)

・一般質問①

一般質問

【質問】 資源ごみの空き缶・ペットボトルの収集は現在月1回行われていますが、夏場は様々な産業で野外での作業が多くなり、飲料の消費が増加するため収集量も増加することから、各家庭でごみを蓄積しなくてもいいように、収集を月に2回にすることはできないでしょうか。

その他プラスチックは月に2回収集していますが、遠軽地区広域組合の資料によると令和元年度の収集量は平成29年度と比べると減少しておりますが、その他プラスチックの2回目の収集日に出されている量は少ないことから、一緒に空き缶やペットボトルの

【答弁】 回収を行うことを、ゴミ収集委託業者と検討することはできないかお伺いします。

平成29年10月に燃やすゴミの焼却施設である遠軽クリーンセンターが稼働したことから、汚れの落ちないその他プラスチックは燃やすゴミとして処理することになったことから、燃やすごみの収集量が増加し、資源ごみの収集量は減少しています。

現在「ゴミ」の収集はじんかい収集車2台、トラック2台、収集人員6名で行っており、これまでも遠軽クリーンセンター稼働後のごみ収集について見直しを協議してきましたが、現在の体制では資源ごみ

【質問】 令和2年度当初予算の中で、児童館プレイルーム、佐呂間保育所の一部教室、特別養護老人ホームのロビー、佐呂間小学校パソコン室にエアコンを設置する各事業が計上されていますが、今後の地球

【答弁】 エアコンは限られた公共施設のみ設置されていましたが、地球温暖化対策として令和2年度は多くの施設に設置することにいたしました。

計画的なエアコンの設置について現状では予定しております、その都度検討してまいります、たいと考えています。

【答弁】 佐呂間町漁村環境改善総合センターについては昨年佐呂間漁組へ無償譲渡しており、今回の補助事業は工事の内容等についても佐呂間漁組の要請により実施するものです。

エアコン設置については今後要請があれば、そのときに協議してまいります。

第1回定例会

・特集 まちの予算をみる

船木 高橋委員の質問に関連して伺いますが、札幌市では除雪作業が少なかつたことに対する請負業者



この冬は降雪が少なく除雪作業があまり行われませんでした

建設課長 本年度は降雪があまりにも少なかったため、町道の除雪請負業者から町に対し補償の要望がありました。そこで町としては町内の除雪体制を維持するため、過去5年間の除雪出動時間の平均の6割に当たる委託料を補償することにしました。

来年度以降についても同じ考えで対応していきたいと考えています。

管理課長 令和元年度の実績ですが、参加希望者は43名で、全9回開催する予定でしたが実際は7回の開催となり、1回の平均参加者は25名でありました。

三田 小学校費に関連して伺いますが、令和元年度教育行政推進方針の中で、小学生の家庭学習を支援する学習サポート事業を実施するとありましたが、本年度の実績と令和2年度も継続していくのか伺います。

教育費

小学生学習サポート事業

への支援として、事業費の約8割を補償すると聞いていますが、本町は6割の補償で間に合うのでしょうか。

副町長 補償の割合については、オホーツク管内の状況、他の自治体の事例などを調べて検討した結果であり、各請負業者にも納得していただいています。

加賀屋 若佐小学校のスケートリンク造成費補助金として30万円が計上されていますが、ブルームボールのリンク造成費補助金60万円と比較すると小額です。造成作業にはPTAが自前の機械を出し、燃料代も負担

若佐小学校のスケートリンク造成

「小学生学習サポート事業」町内の各小学校の児童を対象に、家庭学習の習慣化とスマートフォンなどのデジタル機器から離れネット依存を未然に防ぐことを目的に、概ね毎月1回第1土曜日の午前中に、町民センターにおいて学習会を開催する事業です。

3時間に分かれており、1時間目は教師や高校生のサポートを受けて、児童が持参した学習道具を用いた学習、2時間目は町の語学指導助手による英会話、3時間目は読書が行われています。

本事業は令和2年度も継続して実施したいと考えています。

教育長 ブルームボールのリンク造成には、リンクを囲む壁などに関する費用がかかるため、より高額になっていきます。

PTAが負担している機械や燃料に関する経費は30万円の補助金の中に含まれていますが、この補助金額では造成が難しく、実際にこれだけの経費がかかっているため検討してほしいという要望がPTAからありましたら、協議はしたいと考えています。



PTAの努力により整備されている若佐小スケートリンク

議会ニュース

第1回定例会

・議会の活動状況

・一般質問②

議会の活動状況

令和2年2月

- 2月18日(火)
 - ◎産業文教常任委員会
- 2月20日(木)
 - ・オホーツク町村議会議長 会役員会(北見市)
 - ・オホーツク町村議会議長 会第2回定期総会(北見市)
 - ・オホーツク町村議会議長 会懇談会(北見市)
- 2月21日(金)
 - ◎総務福祉常任委員会
- 2月27日(木)
 - ◎町立診療所に関する特別委員会
 - ◎議会活性化等特別委員会
 - ◎基本条例小委員会

令和2年3月

- 3月2日(月)
 - ・第1回遠軽地区広域組合 議会定例会(遠軽町)
- 3月3日(火)
 - ◎議会運営委員会

令和2年4月

- 4月13日(月)
 - ◎第2回全員協議会
- 4月16日(木)
 - ◎議会広報特別委員会
 - ◎議会監査
 - ◎議会役員会
- 3月4日(水)
 - ◎町議会第1回定例会
- 3月5日(木)
 - ◎総務福祉常任委員会
- 3月6日(金)
 - ◎町議会第1回定例会
- 3月9日(月)
 - ◎予算特別委員会
 - ◎第5期総合計画審査特別委員会
- 3月11日(水)
 - ◎町議会第1回定例会
 - ◎議会広報特別委員会
 - ◎議会運営委員会
 - ◎町議会第1回臨時会

議会懇談会

開催延期のお知らせ

町議会では町民の皆様にご報告し、皆様から議会に対するご意見などを聞かせていただくため、議会懇談会を例年4月に開催しております。

今年も開催に向け準備を進めておりましたが、ご承知の通り全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大し、多数の人間が集まるイベント開催について自粛要請が国から出されたことから、今年の議会懇談会については事態が終息するまで開催を延期することにいたしました。

開催が可能になりましたら改めてお知らせいたしますので、その際は多くの町民の皆様のご参加をお願い申し上げます。



第2回定例会は6月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報6月号の折込みチラシをご覧ください。



但木 早苗 議員

子育て支援のさらなる充実をもとめて

【質問】
昨年10月から幼児教育・保育の無償化が実施されたことに伴い、これまで町独自に実施してきた保育料の軽減措置の財源を活用し、さらなる子育て支援ができないでしょうか。

町では町民税の非課税世帯及び生活保護世帯の子供たちに対してインフルエンザの予防接種を無料とする助成を行っていますが、今回の財源を用いて助成を拡大することはできないかお伺いします。

【答弁】(町長)
本町の財政は厳しい状況にあり、高校卒業までの医療費無料化も継続しているため、

保育料無償化により浮いた財源でインフルエンザ予防接種の助成拡大を

町長：財政が厳しいため予防接種は今後とも現行の助成で進めたい

保育料無償化により浮いた財源を活用して別の子育て支援を充実するのは不可能でありますが、少子化が進行する中で子ども・子育て支援対策は重要だと認識していることから、今年4月から放課後児童クラブを年間通じて午後6時まで開設、児童館プレイルームへのエアコン設置、児童公園の遊具更新など、子育て世代の保護者の意見を取り入れた子ども・子育て支援事業を進めていきます。

したがってインフルエンザ予防接種費用については、今後現行とおりの助成体制を進めたいと考えています。

「町独自の保育料補助金と国による保育料の無償化」

町では平成28年度から独自の子育て支援策として「子育て支援保育料補助金」を実施し、保育料の2分の1を助成していましたが、国による少子化対策として子ども・子育て支援法の一部が改正され、令和元年10月から3〜5歳児と町民税非課税世帯に属する0〜2歳児の保育料が無償化されることになりました。

この国による保育料の無償化により、町独自の保育料補助金の対象者が減少したため、令和2年度の子育て支援保育料補助金の当初予算額は、令和元年度予算と比較して約407万円減少しています。

町政執行方針を受けて

【質問】
令和2年度町政執行方針の中で、川根町長3期12年を総括するような記述だと感じられました。

令和2年9月11日をもって任期満了となる町長の今後の動向についてお伺いいたします。

【答弁】(町長)

今回3期12年を一つの区切りとして、町政執行方針にこれまでの期別ごとの計画・実績を記述したものであり、意図はありません。

次期町長選挙につきましては自らの出処進退をしっかりと決めてから、後援会に一任し協議していただく運びですが、後援会の皆さんには3月末から4月の頭と伝えていきます。

なるべく早く自分の意思を決定したいと考えており、そう遅くない時期にということでしたので、ご理解いただいております。